

日 時 平成22年12月9日(木) 午前10時 開 会

出席議員 (15人)

1番 大久保 朝 泰	2番 大 溝 雅 昭
3番 工 藤 俊 広	4番 工 藤 和 子
5番 工 藤 禎 子	6番 村 上 啓 二
7番 北 山 一 衛	8番 佐々木 隆
9番 後 藤 秀 憲	10番 山 田 鉦 一
12番 中 田 博 文	13番 斎 藤 直 文
14番 工 藤 賢 治	15番 福 士 幸 雄
16番 村 上 隆 昭	

欠席議員 (1人)

11番 鳴 海 泰 三

出席要求による出席者職氏名

市 長 鳴 海 広 道	副 市 長 玉 田 英佐男
総務部長兼 選挙管理委員会事務局長 鳴 海 勝 文	企画財政部長 成 田 耕 作
健康福祉部長 兼福祉事務局長 齋 藤 繁 人	農林商工部長兼 バイオ技術センター所長 兼農業委員会事務局長 小田桐 正 樹
建設部長 三 浦 裕 寛	建設部理事 公営企業担当 角 田 祐 一
会計管理者兼 会計課長 福 坂 直 栄	総務課長兼 検査指導監 永 田 幸 男
人事課長 沖 野 俊 一	財政課長 工 藤 伸太郎
国保年金課長 福 士 勝 彦	福祉総務課長 鎌 田 幸 男
農林課長兼 バイオ技術センター次長 工 藤 秀 雄	農業委員会会長 佐 山 秀 夫
選挙管理委員会 委員長 乗 田 兼 雄	監 査 委 員 廣 瀬 左喜男
教育委員会 委員長 篠 村 正 雄	教 育 長 横 山 重 三
教育部長 久 保 正 彦	黒石病院 事業管理者 柿 崎 武 光
黒石病院 事務局長 村 元 英 美	

会議に付した事件の題目及び議事日程

平成22年第4回黒石市議会定例会議事日程 第1号

平成22年12月9日(木) 午前10時 開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 議案第95号 外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第4 議案第96号 黒石市税条例の一部を改正する条例制定について
- 第5 議案第97号 黒石市税の徴収等の特例に関する条例を廃止する条例制定について
- 第6 議案第98号 黒石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
- 第7 議案第99号 黒石市虹の湖公園管理条例の一部を改正する条例制定について
- 第8 議案第100号 第5次黒石市総合計画基本構想の策定について
- 第9 議案第101号 財産の取得について
- 第10 議案第102号 黒石市落合共同浴場の指定管理者の指定について
- 第11 議案第103号 津軽こみせ駅の指定管理者の指定について
- 第12 議案第104号 有料都市公園施設の指定管理者の指定について
- 第13 議案第105号 黒石市勤労青少年ホーム・黒石市中央スポーツ館の指定管理者の指定について
- 第14 議案第106号 スポカルイン黒石の指定管理者の指定について
- 第15 議案第107号 黒石市立武道場の指定管理者の指定について
- 第16 議案第108号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 第17 議案第109号 平成22年度黒石市一般会計補正予算(第4号)
- 第18 議案第110号 平成22年度黒石市介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 第19 議案第111号 平成22年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算(第1号)
- 第20 議案第112号 平成22年度黒石市下水道事業会計補正予算(第2号)

市長提案理由説明

第21 議員派遣の件

出席した事務局職員職氏名

事務局 長 境 裕 康
次 長 三 上 亮 介
主幹兼議事係長 太 田 誠

議 事 係 主 査 山 谷 成 人

会議の顛末

午前10時02分 開 会

議長（斎藤直文） ただいまから、平成22年第4回黒石市議会定例会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。
本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

議長（斎藤直文） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において1番大久保朝泰議員、15番福土幸雄議員を指名いたします。

議長（斎藤直文） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から12月17日までの9日間といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（斎藤直文） 御異議なしと認めます。

よって、会期は9日間と決定いたしました。

議長（斎藤直文） この際、諸般の報告をいたします。

監査委員から、例月出納検査報告並びに定期監査報告、教育委員会教育長から、平成21年度黒石市教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書が提出されました。よって、その写しをお手元に配付しておきましたので、御了承願います。

議長（斎藤直文） 日程第3 議案第95号から、日程第20 議案第112号まで、合わせて18件を一括上程いたします。

この際、理事者から提案理由の説明を求めます。市長。

登 壇

市長（鳴海広道） 本定例会に提案いたしました議案の概要について、御説明申し上げます。

案件は、「黒石市税条例の一部を改正する条例制定について」並びに「平成22年度黒石市一般会計補正予算（第4号）」など18件であります。

最初に、議案第95号は、「外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する

る条例の一部を改正する条例制定について」であります。国際機関等への職員派遣制度について、人事院規則の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

次に、議案第96号は、「黒石市税条例の一部を改正する条例制定について」であります。黒石市税の徴収等の特例に関する条例を廃止することに伴い、所要の改正をしようとするものでございます。

議案第97号は、「黒石市税の徴収等の特例に関する条例を廃止する条例制定について」であります。市民税、固定資産税及び国民健康保険税の賦課徴収を平成24年度から単税方式に切りかえるため、廃止しようとするものであります。

次に、議案第98号は、「黒石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について」であります。議案第96号同様、黒石市税の徴収等の特例に関する条例を廃止することに伴い、所要の改正をしようとするものでございます。

議案第99号は、「黒石市虹の湖公園管理条例の一部を改正する条例制定について」であります。虹の湖公園内に屋台村を新築したことに伴い、所要の改正をしようとするものであります。

次に、議案第100号は、「第5次黒石市総合計画基本構想の策定について」であります。地方自治法第2条第4項の規定に基づき、市域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、第5次黒石市総合計画基本構想を策定するものでございます。

議案第101号は、「財産の取得について」であります。

第2次黒石市土地開発公社経営健全化計画に基づき、旧アクアリゾートパーク整備予定地の一部を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、提案するものであります。

次の議案第102号から議案第107号までは、公の施設の指定管理者の指定についてであります。いずれも黒石市公の施設における指定管理者の指定の手續等に関する条例第4条第1項の規定に基づき、提案するものでございます。

まず、議案第102号「黒石市落合共同浴場の指定管理者の指定について」は、指定管理者となる団体を袋町内会にしようとするものであります。

次に、議案第103号「津軽こみせ駅の指定管理者の指定について」は、指定管理者となる団体を津軽こみせ株式会社にしようとするものでございます。

議案第104号「有料都市公園施設の指定管理者の指定について」、議案第105号「黒石市勤労青少年ホーム・黒石市中央スポーツ館の指定管理者の指定について」、議案第106号「スポカルイン黒石の指定管理者の指定について」、議案第107号「黒石市立武道場の指定管理者の指定について」の4議案は、いずれも財団法人黒石市体育協会を指定管理者にしよう

とするものであります。

次に、議案第108号は、「固定資産評価審査委員会委員の選任について」であります。地方税法第423条第3項の規定により、黒石市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を得るため、提案するものでございます。

議案第109号は、「平成22年度黒石市一般会計補正予算(第4号)」であります。歳入歳出それぞれ7,820万8,000円を追加し、予算の総額を155億6,744万円にしようとするものでございます。

歳出では、まず2款 総務費で1億5,013万9,000円の減額となっております。減債基金積立金9,041万3,000円、財政調整基金積立金6,163万4,000円の減額が主なものでございます。

3款 民生費では、障害福祉サービス等給付費3,031万6,000円、生活保護費扶助費2,767万3,000円のほか、扶助費や事業等の確定に伴う国庫補助金返還金など1億656万3,000円を追加しようとするものであります。

また、5款 労働費では、新卒者を含む若年者の就職率を高めるための実務研修型雇用対策事業等715万9,000円を、6款 農林水産業費では、農業基盤確立のための経営体育成対策事業等1,674万1,000円をそれぞれ追加しようとするものであります。

12款 公債費では、今後の実質公債費比率抑制に向け、繰上償還を実施するため長期債元金に9,951万4,000円を追加する一方、一部長期債の利率見直しの時期に当たることに伴い、長期債利子910万1,000円を減額するものでございます。

歳入の主なものは、まず13款 国庫支出金で生活保護費等の増に伴い3,952万7,000円を、14款 県支出金で経営体育成対策事業等の増に伴い3,527万2,000円をそれぞれ追加計上いたしました。

次に、議案第110号は、「平成22年度黒石市介護保険特別会計補正予算(第2号)」であります。歳入歳出それぞれ538万6,000円を追加し、予算の総額を29億577万2,000円にしようとするものでございます。

歳出は、主に総務費を追加するもので、介護福祉施設にスプリンクラーなどを整備するための補助金などであり、歳入の主なものは、国庫支出金でございます。

議案第111号は、「平成22年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算(第1号)」であります。

まず、収益的収入については、予算の組みかえなどにより1億7,562万4,000円を追加し、予算の総額を49億4,566万円にしようとするものでございます。

資本的収入・資本的支出については、それぞれ公的資金補償金免除繰上償還とあわせて行う

借りかえに係る所要額などの補正で、資本的収入は21億387万6,000円を追加し、予算の総額を25億4,316万8,000円に、資本的支出は22億4,667万6,000円を追加し、予算の総額を26億8,596万8,000円にしようとするものであります。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億4,280万円は、当年度分損益勘定留保資金で補てんすることとしております。

次に、議案第112号は、「平成22年度黒石市下水道事業会計補正予算(第2号)」であります。企業債借入予定額の変更に伴い、予算第5条で定めた企業債限度額を補正するものでございます。

以上、議案の内容を簡単に申し上げましたが、会期中には、「教育委員会委員の任命について」を追加提案する予定でありますので、ただいま申し上げました議案とあわせて、原案どおり御議決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

降壇

議長(斎藤直文) お諮りいたします。

ただいま上程いたしました案件については、議事の都合により、後刻審議いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(斎藤直文) 御異議なしと認めます。

よって、これらの案件については後刻審議することに決しました。

議長(斎藤直文) 日程第21 議員派遣の件を議題といたします。

本件は、工藤賢治議員ほか6名から、議員派遣要求書が提出されたことに伴い、議員派遣の件をお諮りいたします。

本件は別紙のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(斎藤直文) 御異議なしと認めます。

よって、本件は別紙のとおり決定いたしました。

お諮りいたします。

ただいま議決されました議員派遣について変更を要するときは、議長に一任願いたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(斎藤直文) 御異議なしと認めます。

よって、変更を要するときは、議長一任とすることに決しました。

議長（斎藤直文） この際、お諮りいたします。

議案調査等のため、12月10・11・12・13・15・16日の6日間、休会いたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（斎藤直文） 御異議なしと認めます。

よって、6日間休会することに決しました。

議長（斎藤直文） 本日はこれにて散会いたします。

午前10時17分 散 会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

平成22年12月9日

黒石市議会議長 斎藤直文

黒石市議会議員 大久保朝泰

黒石市議会議員 福土幸雄